

## 【演習問題】

ある確率事象についての観測データが〔表1〕のように与えられている．この確率事象について以下の問に答えよ．

表 1: 確率変数  $x$  の観測データ． $x$  は 0 以上 1 以下の値域を有する

試行	1	2	3	4	5	6	7	8
$x$ の観測値	0.8	0.75	0.6	0.25	0.8	0.4	0.2	0.9

### 【問 1】

このデータを説明するため，A氏は〔図1〕の右側で示される確率モデルの仮説を主張し，B氏は〔図1〕左側の確率モデルによる仮説を主張している．モデルAとBのどちらが表(1)のデータをより”もっともらしく”説明しているか？各モデルの尤度を計算して答えよ．

〔ヒント〕数値計算がやや煩雑だが，表の値を分数表記に直すなど計算を工夫すると良い．

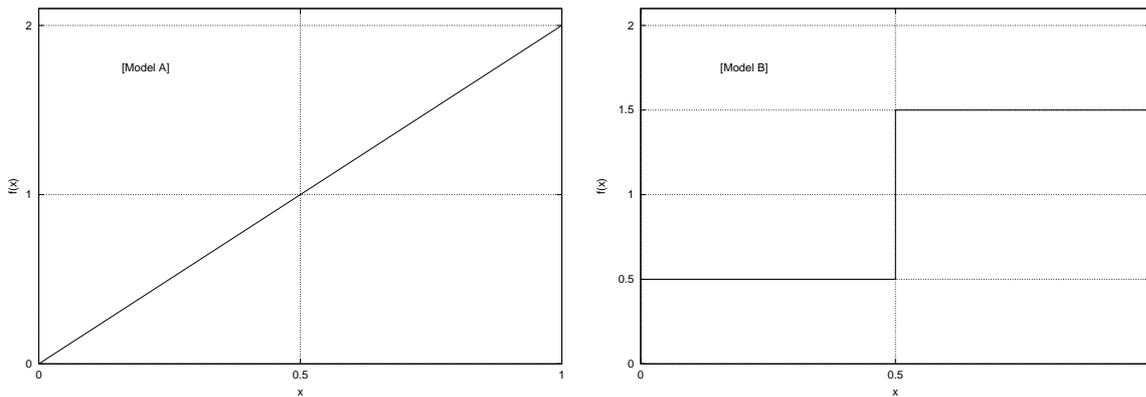


図 1: 確率密度関数モデルの図．縦軸は確率密度，横軸は確率変数を表す．左側のモデルAは線形関数による確率密度関数モデル，右側のモデルBは  $x = [0, 0.5)$  の区間を  $f(x) = 0.5$  の一様分布， $x = [0.5, 1]$  の区間を  $f(x) = 1.5$  の一様分布とした確率密度関数モデル

### 【問 2】

モデルBを改良し， $x = [0, 0.5)$  の区間は  $f(x) = f_1$  の一様分布， $x = [0.5, 1)$  の区間は  $f(x) = f_2$  の一様分布として，パラメータ  $f_1, f_2$  を〔表1〕のデータから最尤推定せよ．またそのときの尤度を求め，モデルAと修正したモデルBのどちらが良いモデルであるか判断せよ．

〔ヒント〕確率密度関数  $f(x)$  は，確率変数  $x$  の値域が  $0 \leq x \leq 1$  なので， $\int_0^1 f(x) dx = 1$  という制約条件がある．

## 【演習解答】

【問1】モデルAの尤度を  $L_A$  とすると、

$$L_A = (2 \times 0.8) \times (2 \times 0.75) \times (2 \times 0.6) \times (2 \times 0.25) \times (2 \times 0.8) \times (2 \times 0.4) \times (2 \times 0.2) \times (2 \times 0.9)$$

$$L_A = \frac{3^4 \times 2^{15}}{10^6} = 1.327104$$

モデルBの尤度を  $L_B$  とすると、 $x < 0.5$  のデータが3個で、このときの  $f(x) = 0.5$  であり、また  $0.5 \leq x$  のデータが5個で、このときの  $f(x) = 1.5$  であるので、

$$L_B = (0.5)^3 \times (1.5)^5 = \frac{3^5}{2^8} = \frac{243}{256} = 0.949$$

よって  $L_A > L_B$  よりモデルAのほうがもっともらしい。

【問2】

$\int_0^1 f(x)dx = 1$  の制約条件より、

$$0.5f_1 + 0.5f_2 = 1$$

よって  $f_2 = 2 - f_1$  である。

改良したモデルBの尤度を  $L_{B'}$  とすると、

$$L_{B'} = f_1^3(2 - f_1)^5,$$

$$\frac{\partial}{\partial f_1} L_{B'} = 3f_1^2(2 - f_1)^5 - 5f_1^3(2 - f_1)^4 = f_1^2(2 - f_1)^4(3(2 - f_1) - 5f_1) = f_1^2(2 - f_1)^4(6 - 8f_1)$$

ここで、 $L_{B'}$  を最大にする  $f_1$  は  $\frac{\partial}{\partial f_1} L_{B'} = 0$  を満たし、かつ  $0 < f_1 < 1$  であるので、 $f_1 = \frac{3}{4}$ 、 $f_2 = \frac{5}{4}$ 。

このときの尤度は、

$$L_{B'} = \left(\frac{3}{4}\right)^3 \left(2 - \frac{3}{4}\right)^5 = 1.2875$$

である。よってモデルAの尤度のほうが大きいので、モデルAのほうが良い。